

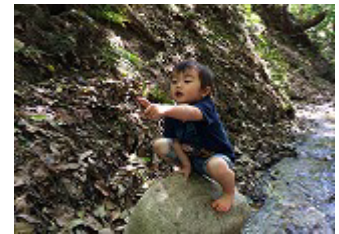
おててつないで いちにさんっ！

IN 瓜生山

活動日時：5月4日（日）

活動プログラム：

午前	集合・あいさつ	おはよう！お天気もぽっかぽか！今日は何して遊ぼうかな？自然の中には何が待っているかな？
	自然遊び	お気に入りには水遊び！とっても冷たくて気持ちがいいね！季節はもう春なのに地面にはたくさんのどんぐりが！ あっ！ちょうちょが飛んでる！
	お昼ごはん	ご飯を食べていると、イモムシさんがニョキニョキ…お腹がすいているのかな？
午後	自然遊び おやつ	やっぱりお気に入りには水遊び！びちょびちょになってもへっちゃらだね。最初は苦手だったイモムシさんももうお友達。かわいいね！水の中を裸足で進んでいくと、色んな感触があることが分かったね！
	まったね～	心おきなく水遊びをすることができたね！もっともっと大きい川で遊びたくなったね！



<全体感想>

今月の活動日は本当に暑く、水遊びにもってこいの気温となりました。また、今までにはない動植物の春の訪れを感じることができました。今月の活動では、参加者のひとつひとつの成長に驚きが止まりませんでした。月齢の成長はもちろんのこと、自然に対しての意識、また目の向け方・つけどころが上手だな、と感心しました。山に入るとすぐに大好きな小川にいき、水遊びを始めました。足をつける遊び方だけではなく、葉っぱやどんぐりを流したり、大きな石に乗ってみたり、どんどん奥へと進み、川がどこから流れているか探検したり、思うままに自然遊びを堪能していました。以前までは、お友達の遊びにつられて一緒に遊んでいた姿がありました。しかし、今では考えられないほどの集中力で自然の中でのびのびと身体を動かしています。身の丈程ある段差ももう怖くはありません。前へ前へと挑戦し、「できる」ことの限界に挑戦していました。自身の興味や動機により自発的な行動が起きていること、また発見の機会が子ども達の成長の一步へと繋がっているのではないかと思います。来月は、農業体験として、畑で土いじりをします。自発性を大事にし、活動を進めたいと思います。
(濱野かおる)